

ゴ
ー
ル
デ
ン
ボ
デ
イ



成年
コミック



ゴールデンボディ

やすりん堂

前書き

皆さん、こんにちは。やすりん堂代表のヤスリンこと安麟太郎です。この度は金時本、「ゴールデンボディ」をお買い上げ下さり、ありがとうございます。(^-^)

元ネタになった金時こと「ゴールデンタイム」は、とらドラ！の原作者竹宮ゆゆこさんのライトノベルで、昨秋から今年の春にかけて半年間アニメが放送された人気作であります。僕は、とらドラ！がアニメ化される前からのゆゆこファンで、今回のアニメ化は非常に楽しみにしておりました。(*-*)

ゆゆこワールドの特徴は、コンプレックスを持った不器用な若者が、愚直に全力で青春する群像劇だということ。そこに超能力者や魔法使いのようなファンタジー要素は出てこず、ひたすら日常を描き続けます。なんか全然ライトノベルズっぽくなくて、70-80年代の青春ドラマと雰囲気似ていて、古い人間の僕には、もろにストライクゾーンなんです。

ゴールデンタイムも、まさにそのゆゆこワールド！事故によって記憶障害を負った主人公が、大学の入学式に一人の美女と出会い、やがてその娘と相思相愛になっていくラブストーリーです。まるでフジテレビの月9ドラマのようすな。(^_^;)

ヒロインの加賀香子は、まるでモデルか女優と見間違えるような容姿端麗の完璧美女！しかし、その実体は幼なじみをストーカーし続ける残念女。しかも以外におっちょこちょいで、極度の緊張しいで、大事な土壇場で度々固まってしまう。要するに見た目とは逆のポンコツ娘なんですね。

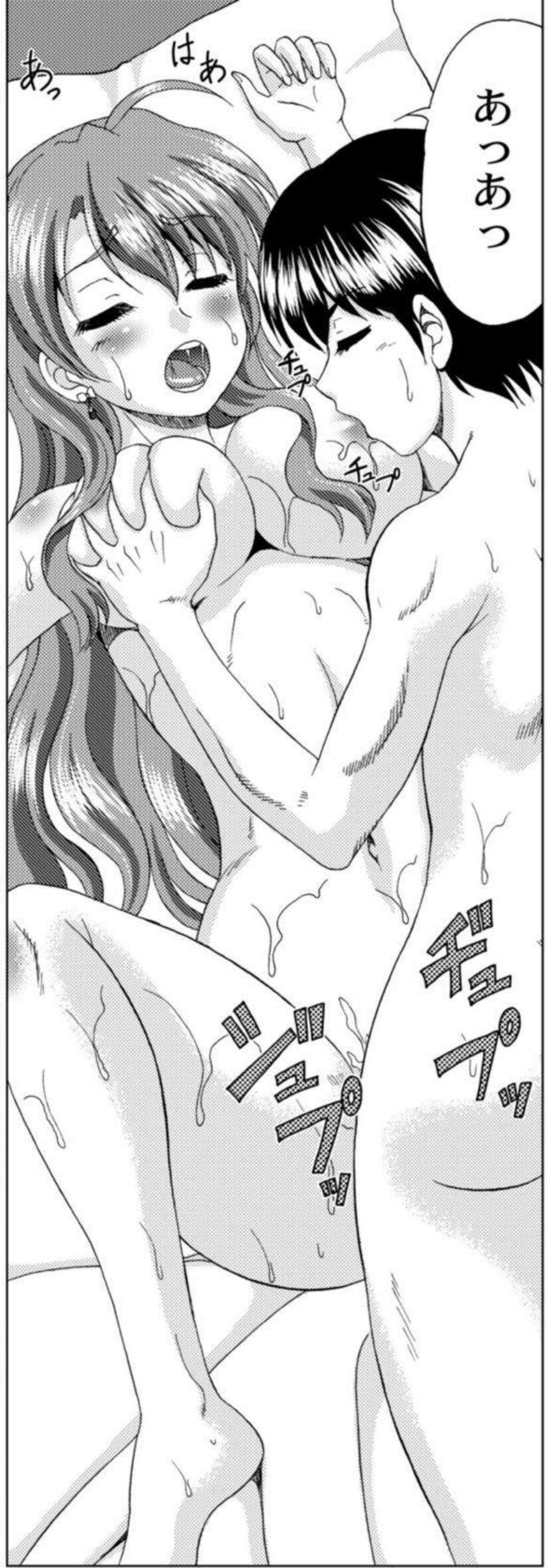
でも、それが可愛い、可愛いのです！ストーカー気質も、それだけ恋人のことを愛してくれる証拠だし、見た目と中身のギャップもまた愛らしくて、ストーリーが進むほどに、僕は香子の虜になってしまったというか。ああ、香子みたいな娘どっかにいないかなあ？(^_^;)

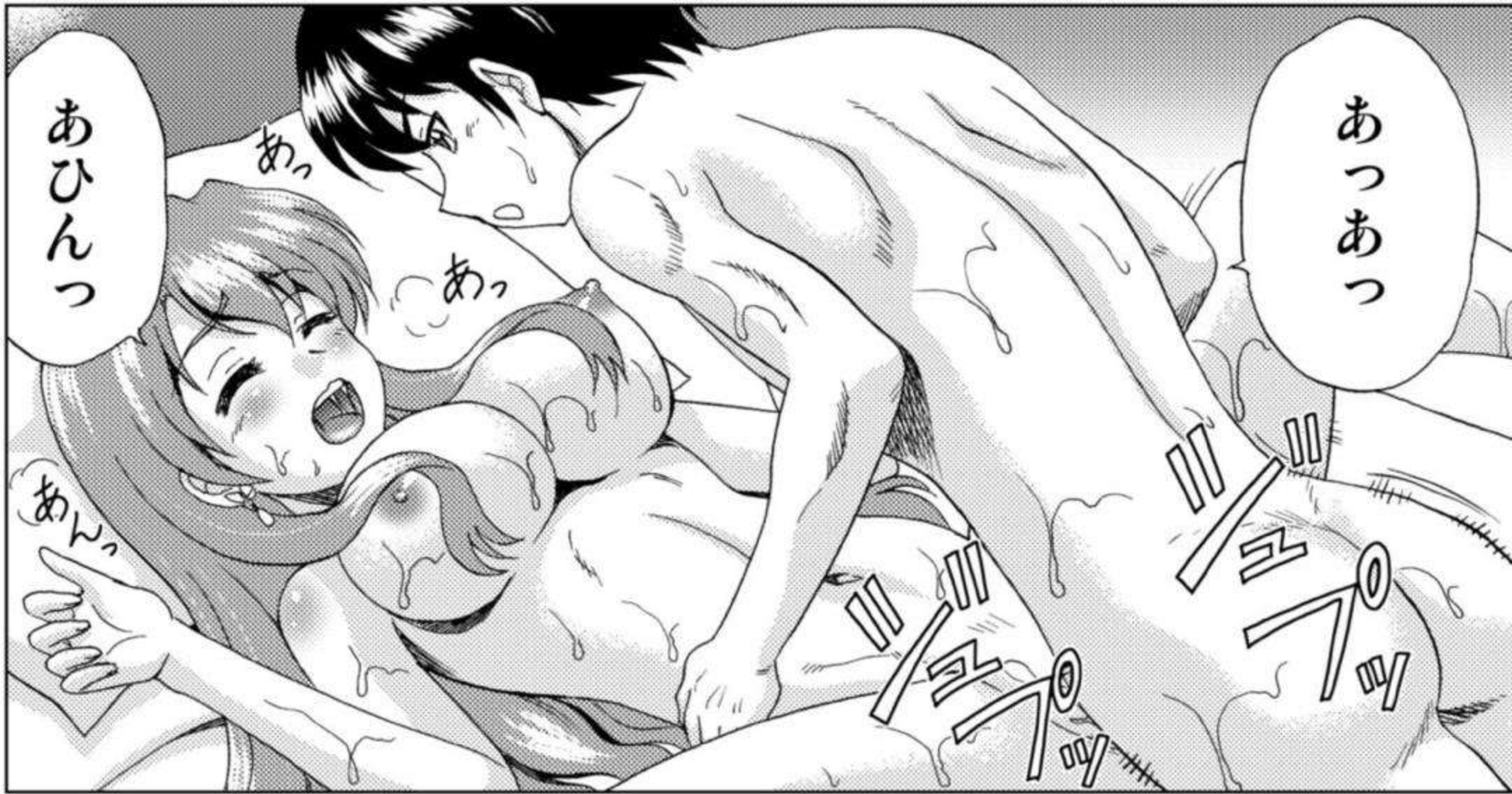
それで、当初は他のサークルが金時本を出してないかと探していたのですが、世間はちょうど艦これブームで、どのサークルも艦これ本ばかりでアニメ本を作っているところはほとんど無く、金時本もほぼ見かけない有り様。ならば自分が作ってしまおうと、今回執筆した次第であります。

今回の本は、実は今年の2月のサンクリで出そうと思ってました。しかし、仕事や別の原稿で執筆が遅れに遅れてしまい、アニメ放送終了後3ヶ月経って、ようやく発行の運びとなりました。少々時期外れとなってしまいましたが、ファンの方はまだまだ沢山いるはず。そんな方に読んでいただければ幸いです。

ちなみにこの漫画は、最終回直後のシチュエーション、実家で再会して記憶が戻り、東京に戻ってきた万里のワンルームマンションでの出来事です。本編ではエッチシーンは無かったけれど、初体験未遂事件といい、極端から極端に突っ走る香子の性格といい、一線を越えたらこの二人はサルのようにエッチしまくるんじゃないかと思ひまして。
(爆笑)

それでは、最後までごゆっくりお楽しみください。(^-^)/





あはあああつ

あ...ああ...

ビクビクッ

キ
ン
ン
ン



!?



なあ、香子



ど、どうしたんだ
香子？

あ……うん、
何でもないの



今までのことを
思い出したら
思いがいつぺんに
噴き出してきて…

そしたら涙が
止まらなくなつて…

私…今までたくさん
間違いを犯してきた

思い込みで突っ走っては
万里に迷惑ばかり掛けて
…

でも、一番自分を
許せないのは…

あの時、万里の元から
離れたこと！

昔の記憶が戻る代わりに、
今の記憶を失って…

私のことを忘れた
万里を見るのが辛くて、
私は逃げてしまった…

でも、後になって
それは間違いだって
気づいたの

愛しているなら
どんなことがあっても
離れちゃいけないって…



私、もう絶対離れない！
どんなことがあっても
万里の側にいるから！

香子…



11



日頃の習慣、繰り返して行う
行動が、身体に記憶されて、
それが脳の記憶を呼び起す
のよ



ねえ万里、知ってる？
人間の記憶って、脳だけで
憶えているわけじゃない
んだって

？



だから、いっぱい
エッチしょ！

へっ？



いっぱい身体を重ねて
もし、私のことを忘れ
ても、再会してエッチ
したら、思い出せる
ようにするの！

いや、でも…
会っていきなりエッチ
だなんて、それって
痴女みたいだぞ？



いいよ、痴女になる！

私は、万里のためなら
痴女にだって、何にだって
なれるもの！



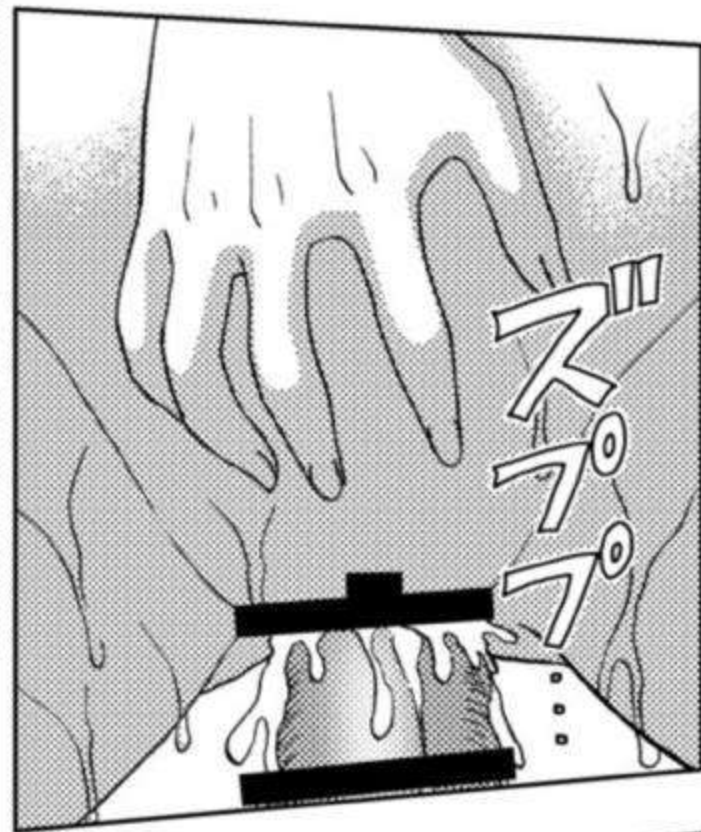
13







ああんっ









あああああ

あ...あ...

ビク
ビクッ

ケッ
ケッ

ケッ
ケッ

キュッ

キュッ



んむううう

あ…奥、いっぱい出てるう…



あっ、はあっ

もっど…
もっど…





万里
いい
いい
っ



あ…

ハア

ハア

キュルッ

24



万里、もっといっぱい
エッチしよう！

二度と離れられない
ように、いっぱい身体を
合わせよう！

加賀香子は、やはり残念な女の子だった！



25

Golden Body

今回の表紙の下書きです。ゴージャスな香子のイメージを出そうと頑張ってみたのですが、いかがでしょう？

表紙ラフ

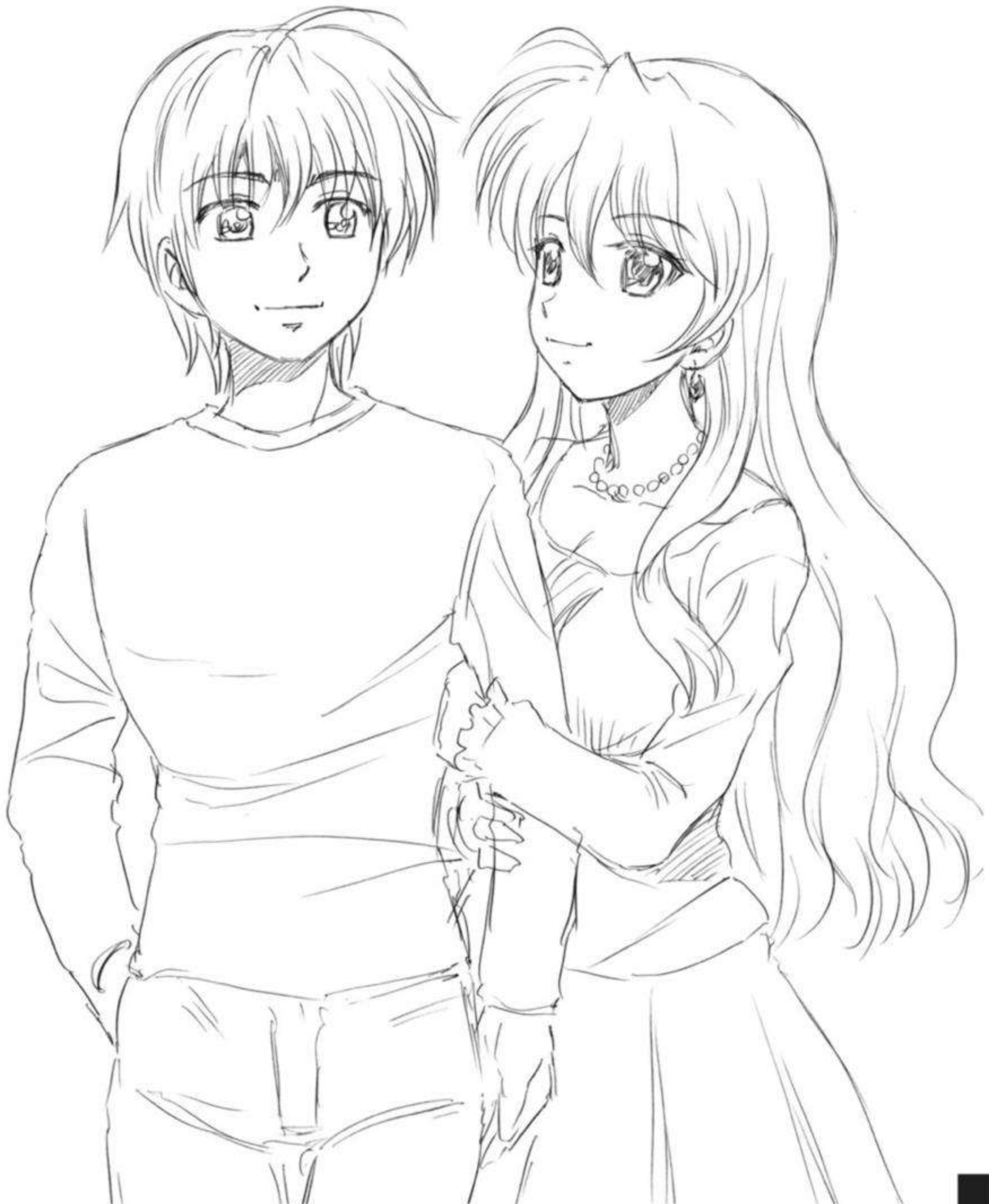
まあ、見た目はゴージャスでも中身は残念なポンコツ娘なので、そっちの味が出ているかもしれませんが。(´_`;))



万里と香子

田舎出身の貧乏学生と、お金持ちのお嬢様とのラブロマンスというのは、紳士と田舎娘のラブロマンスという、かつてのハリウッド映画でよく見かけた設定のオマージュと言っても良いでしょうね。オタク男子にとっては、こんな恋愛は絶対出来そうもない夢のシチュエーションというか。

香子は昔の漫画やアニメだったら敵役で出てきそうなキャラですね。キャンディキャンディ（古っ！）ならイライザの立ち位置。岡ちゃんに対する最初の態度もまさにイライザそのものだったし。（^_^;）そんなイライザみたいな女が可愛く見えちゃうんだから、ゆゆこマジックは凄い！（*^-*）



万里の高校時代の同級生で、記憶を失った後、大学で再会したお祭り研究会の1年先輩。万里にとっては、高校時代片思いの相手で、彼女にとっては、万里の事故の遠因は自分にあるんじゃないかと思っている複雑な関係。

これが少女漫画だったら、かつての記憶が戻った後、彼女と結ばれるのが横道なんでしょうね。青年漫画なら「東京ラブストーリー」のヒロインの立ち位置だし。でも、この物語の本編では……。

リンダ (林田奈々)

高校時代のリンダは、長い髪を後ろでまとめたポニーテールでした。こっこのリンダの方が可愛いというファンも多いようです。(*^-^*)



岡ちゃん (岡千波)

大学で知り合った同じ学年の女子大生。しかし見た目はどう見ても中学生！？小さくて可愛くて、声がアニメ声で、香子はそれを「超音波」と呼んでいます。(^_^)

コミュニケーション能力が高くて、誰とでも仲良くなれるなど、いかにもリア充なキャラなんですが、実は一番好きな相手に素直になれなくて、逆に失恋してしまう不器用さも持っていたり。そんな岡ちゃんはメッチャ可愛いです！(*^-^*)

それにしても、原作では漆黒の黒髪がチャームポイントだったのに、何でアニメ版ではピンク髪にしたんだろ？個人的には黒髪の方が良いと思うのだけれど。



やなっさん (柳澤光央)

万里が大学の入学式当日に知り合った同級生で、以後何かにつけてつるむ親友。イケメンのくせにそれを鼻に掛けることもなく気さくに接してくれる本当に良い奴。

実は香子の幼なじみでお金持ちの御曹司なのだが、彼女にストーキングされるのが嫌で、エレベーター式の大学に行かずに外部受験をしたため、親から半分勘当されて生活費をバイトで補っている苦学生。

そんなこんなで香子で苦労しているせいか、せつかくの容姿なのに恋愛下手でいつも損しているという可哀相な人であります。でも、男同士として本当に心から親友にしたくなる良い奴なんだよなあ>やなっさん。(*^-^*)

初期の黒髪もかっこよかったけど、
イメチェンした後の金髪も良いです。
これで何で恋愛下手なのかよくわからん！



二次元くん (佐藤隆哉)

万里が大学の新歓コンパで知り合った同級生で、やなっさんと並ぶ親友の一人。茶道研究会の新歓コンパで、三次元の女の先輩のあまりにも酷い有り様に絶望し、自分はもう二次元の女の子しか愛さないと自ら宣言し、それ以降二次元くんと呼ばれるようになったそう。なんだかな〜。
(苦笑) ちなみに、昔のあだ名は本名を縮めて「サトウタカ」だったらしい。それは妙齢の女性が言っちゃらめ〜!! (^_^;)

二次元くんは、最初は影の薄い存在だったのに、だんだん物語の重要な部分に関わるようになっていって、最終回では香子にエネルギーを渡す役割を担います。そんな二次元くんは、ネットではもの凄い人気で下手すると万里より人気があるんじゃないかと。(^_^;)

ま、二次元くんとか言っているけど、見た目はさっぱりしたメガネ系イケメンですからねえ。腐女子にも人気があるような気がしてます。(^_^;)





URL : <http://homepage3.nifty.com/yasrin/>
email : yasrinjr@nifty.com

pixiv : <http://www.pixiv.net/member.php?id=156276>

やすりん堂の公式HPを公開しています。同人情報を始め、イラスト・創作小説
業界の裏情報(笑)等々様々なコンテンツがあります。是非遊びに来てくださ
いね。ちなみにダメ日記は毎日更新中です。(^_^)

やすりん堂同人誌の紹介



「鈴乃、真奥に罰をせがむ」

はた魔の鎌月鈴乃本。天使サリエルとの一件で日本に迷惑を掛けてしまった鈴乃は、罪の意識から真奥に罰をせがみます。そのために自分の身体を差し出して…。



「ソープではたらく勇者さま！」

はた魔の遊佐恵美本。テレフォンセンターのバイトで失敗した恵美は会社に損害を与えて、その弁済のために風俗に!?そこで初めて客がなんと真奥！勇者と魔王の第二のバトルが始まった!?



「千穂、恵美と鈴乃に挑む」

はた魔の佐々木千穂本。恵美と鈴乃が真奥と関係を持ったことを知った千穂は、負けじと真奥に迫ります。恵美鈴乃の前で処女を散らして乱れる千穂を存分にお楽しみあれ!



「雪風の涙」

艦これ雪風本。第二次大戦中の雪風が、司令長官と結ばれて、そして海戦で死に別れる悲しいお話。大和沈没の戦闘シーンは必見です!



「DESTROYER GIRLS」

艦これ駆逐艦本。日本海軍の駆逐艦を、その誕生から詳しく解説した、ミリタリー情報本です。初心者にも分かりやすく絵や漫画を交えて説明していますので、是非ご一読下さい。



「お願い! 翠先生」

オリジナルシリーズ第3弾! 人よりちょっと感じやすい体質の翠先生が文字通り身体を張って(笑)、生徒の為に頑張っちゃいます! (^-^)

「おにいちゃん
ゴメンねっ」

俺の妹はメッチャ可愛い! 容姿端麗頭脳明晰スポーツ万能、おまけに性格も良くて兄の俺を慕ってくれる完璧な妹だ。そんな妹が…。兄×妹の人気創作シリーズ、ただ今刊行中!

※やすりん堂ではHPにて同人誌の紹介を行っています。興味のある方はどうぞ「キッチンやすりん亭」へお越し下さい。(^-^)/
なお、虎の穴&メロンブックス等で委託販売をしています。



「先輩、
ガンバッ！」

やすりん堂のオリジナル作品シリーズ。夢のために頑張っている男の子を応援する女の子。そんな先輩後輩の恋を描いた作品群です。現在1~3が刊行中。



後書き

「ゴールデンボディ」を最後までお読み下さり、ありがとうございました。今回の内容はいかがでしたでしょうか？(^-^)

前書きにも書きましたが、竹宮ゆゆこ女史の作品はラノベっぽくないんですね。例えて言うならまるで月9ドラマのようだ、と。実際月9は漫画原作のドラマも多数有ったし、ゴールデンタイムも月9でドラマ化されてもおかしくないんじゃないかと思っていたり。アニメ作品の実写化は批判が多いですが、この作品に関してはむしろ実写の方が向いていると思うのです>自分。

で、もしドラマ化されるなら、香子役は誰が良いかと考えたのですが、個人的には桐谷美鈴が一押し！見た目完璧美女で、それでいてコケティッシュなキャラクターがまさに香子そのものじゃないかと。最近の「死神くん」の演技でも、その魅力を存分に見せてくれてますし。というわけで、フジテレビさん、もし月9で金時やるなら、是非桐谷美鈴をお願いします！(*^-^*)

さて、今回デジタル作業のほぼ全部を、CLIP STUDIOにて行いました。これまで僕は線画はアナログ、トーンワークなどの仕上げはPhotoshop+PowerToneで行ってききましたが、将来的なことを考えてクリスタに慣れようとチャレンジしてみたのです。しかし、クリスタはまだまだ慣れてませんねえ。こうしたいと思った作業がなかなか出来ず、悪戦苦闘してより作画スピードが落ちる羽目に。ComicStudioの方がまだ使いやすいというか。次回作はクリスタではなく、コミスタで作ろうと思ってしまいました。(>_:)

さあ、次回は夏コミです！今回は新刊を2冊出したいと思っております。どうか皆さんお楽しみに～。(^-^)/

奥付

『ゴールデンボディ』

2014年6月22日 初版第一冊発行

著者・発行者 安麟太郎 (ヤスリンJr.)
Rintaro Yasu (Yasrin-jr.)

発行所：やすりん堂 (泰鈴堂)
印刷所：有限会社ねこのしっぽ

やすりん堂HP： <http://homepage3.nifty.com/yasrin/>
email： yasrinjr@nifty.com

連絡先 〒174-0065
東京都板橋区若木1-18-9アヴェニール若木105 Y. TAKAHASHI



YASRIN-DO
Presents